事業名	期日	場所
道央自動車道　大沼公園・森間開通式	１１月１０日	森町

活動内容	町長の想いや願い
道央自動車道　大沼公園 IC・森 IC 間の開通式が挙行されました。 この度の区間延長は、９．７キロで、道央道士別剣淵からの延長は、４３３．８キロとなりました。今回の区間時間短縮は、5～7分ですが、接続したことの意味があり、今後の整備区間着工に弾みがつくことになります。 本線の特色は、日本初のワイヤーロープ式防護柵、ホタテ貝殻の舗装材（約　７５０トン使用）、LED 照明の環境対策、動物侵入防止対策などがあります。	特に、救急搬送では、今金・せたな・八雲・長万部町から、平成１９～２３年度で４５０件の搬送実績があり、又、駒ケ岳噴火の備えた代替道路としての機能確保も行われることになります。 道路整備の要請では、**ミッシングリンク**という言葉を使います。高規格幹線道路等のうち、**未整備の部分を示す意味**ですが、道路整備も次々と繋いで、都市間移動の速達性を高めてくださいということです。







